

そのとき議会は！～町田市議会と町田市の歴史～

町田市制施行 (1958)

町田市は東京都下9番目、全国では第504番目の都市として誕生。初の選挙では、議席数36に対して62名が立候補しました。当時の有権者数は3万3865人、投票数は3万294票に及び、投票率は89.46%という高率でした。同年4月1日の町田市の人口は6万1597人、世帯数は1万3000世帯でした。



合併特別委員会 (町田市議会史から)

町田市役所前庁舎移転 (1970)

中町一丁目20番23号に新庁舎が完成し、原町田五丁目8番24号から移転。2月1日に落成式が挙行されました。9月25日には、町田市の人口が20万人を突破。本会議への傍聴者の数も急増し、6月定例会の傍聴者数は市制施行以来例のない数になり、総数392名でした。



庁舎移転頃の横浜線原町田駅

100条委員会設置 (1991)

第1回臨時会で、「地方自治法第百条の規定による調査をなすための特別委員会を設置する決議」が提出され、賛成多数で可決。15名の委員で構成する特別委員会が設置されました。特別委員会は17回開催され、行政の責任を明らかにし、市の指導体制の確立を求めました。



レストラン四季補助金 使途調査特別委員会

町田市市制施行50周年 (2008)

市制50周年記念事業の一環として「一日体験議会DAY・まちだ中学生議会」を10月に開催しました。応募のあった市内の中学生31名が参加。本会議場で1人約10分の持ち時間の中、一般質問の形式で「こういう町田になってほしい」というテーマの提案・質問を行いました。



中学生議会開催の様子

日付	主な出来事
昭和33年 (1958)	2月1日 鶴川村・町田町・忠生村・堺村が合併し、市制を施行
	3月9日 市長・市議会議員選挙が行われる。初代市長に青山藤吉郎が無投票で当選
昭和39年 (1964)	4月5日 米軍ジェット戦闘機が、原町田の商店街に墜落
昭和41年 (1966)	7月30日 町田市議会だより第1号を発行
昭和45年 (1970)	1月19日 町田市役所が新庁舎に移転
昭和46年 (1971)	12月13日 第4回定例会にて、請願件数が108件に達する
昭和58年 (1983)	2月1日 市制施行25周年記念式典で「非核平和都市」を宣言
平成3年 (1991)	2月5日 「レストラン四季補助金使途調査特別委員会」(百条委員会)の設置
	4月28日 町田市議会だより第100号を発行
平成14年 (2002)	2月24日 市議会議員定数を、40人から36人に削減後の初の市議会議員選挙が行われる(有権者30万7013人、投票率48.75%)
平成15年 (2003)	12月4日 本会議のインターネット中継を開始
平成20年 (2008)	2月1日 市制50周年を迎える
平成23年 (2011)	3月11日 東日本大震災発生
	3月29日 「東北地方太平洋沖地震に関する決議」を全員一致で可決
平成24年 (2012)	7月17日 町田市役所が新庁舎に移転 委員会のインターネット中継を開始
平成28年 (2016)	4月30日 町田市議会だより第200号を発行

米軍ジェット機墜落 (1964)

厚木基地に向かう途中の米軍ジェット戦闘機が原町田の商店街に墜落し、一瞬にして死者4名、重軽傷者32名の犠牲者を出す大惨事が発生。市議会は翌4月6日、事故防止と被害者への補償を求める決議書を在日米軍司令官、外務大臣等関係機関に提出しました。



ジェット機の墜落現場 (写真提供：毎日新聞社)

非核平和都市宣言 (1983)

昭和57年第4回定例会において、「町田市非核都市宣言」に関する請願2件を採択し、議員提案によって「町田市非核都市宣言」を求める決議が可決されました。翌年、町田市は市制施行25周年の記念式典において「非核平和都市」を宣言しました。



式典での宣言の様子

ネット中継開始 (2003)

議会の様子を広くお知らせするため、第4回定例会から、インターネットによる本会議のライブ中継と録画映像の放映を開始しました。あわせて、市議会会議録の検索システムの稼働が始まり、本会議録や各委員会記録もインターネットで検索・閲覧利用できるようになりました。



旧庁舎本会議のライブ中継の様子

東日本大震災発生 (2011)

開会中だった本会議は中断し延会。本会議場は天井の一部が剥がれ落ちるなどの被害があり、14日、29日の本会議は第1委員会室で行われました。また、第1回定例会最終日に、お見舞いと被災地支援体制への参画の強い意思を表明する決議を全員一致で可決しました。



本会議前の黙祷

町田市役所新庁舎移転 (2012)

森野二丁目2番22号に新庁舎が完成し、市庁舎が移転しました。これに伴い、第3回定例会から本会議場では電子表決を取り入れ、それぞれの議員の表決状況が分かるようになりました。また、インターネットによる委員会のライブ中継と録画映像の放映も開始しました。



本会議場 (1958-1969)



本会議場 (1970-2012)



本会議場 (2012-)

編集後記

私ども市議会議員は、本特集号の編集を進める中で、先人の方々が築いてきた伝統と功績に触れてまいりました。改めて市議会議員として、市議会の伝統と新しい視点を融合しながら、今の時代に合った市政運営を市民と協働で実施できる環境整備を行う決意をしたところであります。

何卒、市民の皆様方におかれましては、我々町田市及び市議会に対する今後とも益々のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議会だより編集小委員会 戸塚正人委員長
松岡みゆき 山下てつや 池川友一 白川哲也
(平成26年3月24日から平成28年3月10日)